

平成28年度 東北中学校体育大会 第45回 若鷲旗争奪東北中学校野球大会

【二回戦】

育英秀光中（宮城県）

VS

仙 北 中（秋田県）

少ないチャンスをものにした

育英秀光中が接戦を制す

～左腕藤澤・緩急自在の投球光る
好機をつくるもホームが遠かった仙北中～



平成28年8月6日 第1試合 天候：晴れ 場所：名取市民球場 時間：9時55分～11時40分

チーム \ イニング	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
育英秀光中	1	0	0	0	0	0	2			3
仙 北 中	0	1	0	0	0	0	0			1

審 判 球審：石黒 一塁：児玉 二塁：土屋 三塁：多勢
 バッテリー 先：育英秀光中 宮本－木村 三塁打 紺野（秀）
 後：仙 北 中 藤澤－吉田（光）

試合経過

秀光中教校が少ない好機をものにし、接戦を制した。初回に先制するもその後は本塁が遠く、苦しい展開が続くなか、均衡が破れたのは7回表。1死2塁から6番紺野の右越え適時3塁打で勝ち越し、さらに7番小熊の左前適時打で3点目を挙げて勝負を決めた。投げては先発の宮本が仙北中打線を内野安打の3本に抑え、完投した。仙北中は先発の左腕藤澤が緩急を巧みに操る好投を見せるも打線の援護なく、あと一歩及ばなかった。



監督談話

須江監督（秀光中教校）

仙北中は小技の効くチームなので試合前から守りがポイントだと考えていた。守りの確認をしながらもミスが出てしまい、リズムが狂ってしまった。相手も粘り強く守るので、途中からは選手に我慢しようと話した。延長に入らず7回で勝ち切れたことが大きい。自分たちで考えて試合中に修正した子どもたちの姿に成長を感じた。

福井監督（仙 北 中）

四死球により相手に得点のチャンスを与えてしまった。五分五分の展開で中盤以降やや押し気味だったので、勝利をものにできず残念。選手はよくやった。ご苦労さんと言ってやりたい。適切な守備位置による外野の好捕も多く、力を出し切れた。相手の宮本君と7回までやれて嬉しかった。



東北中学校野球大会実行委員会記録広報部